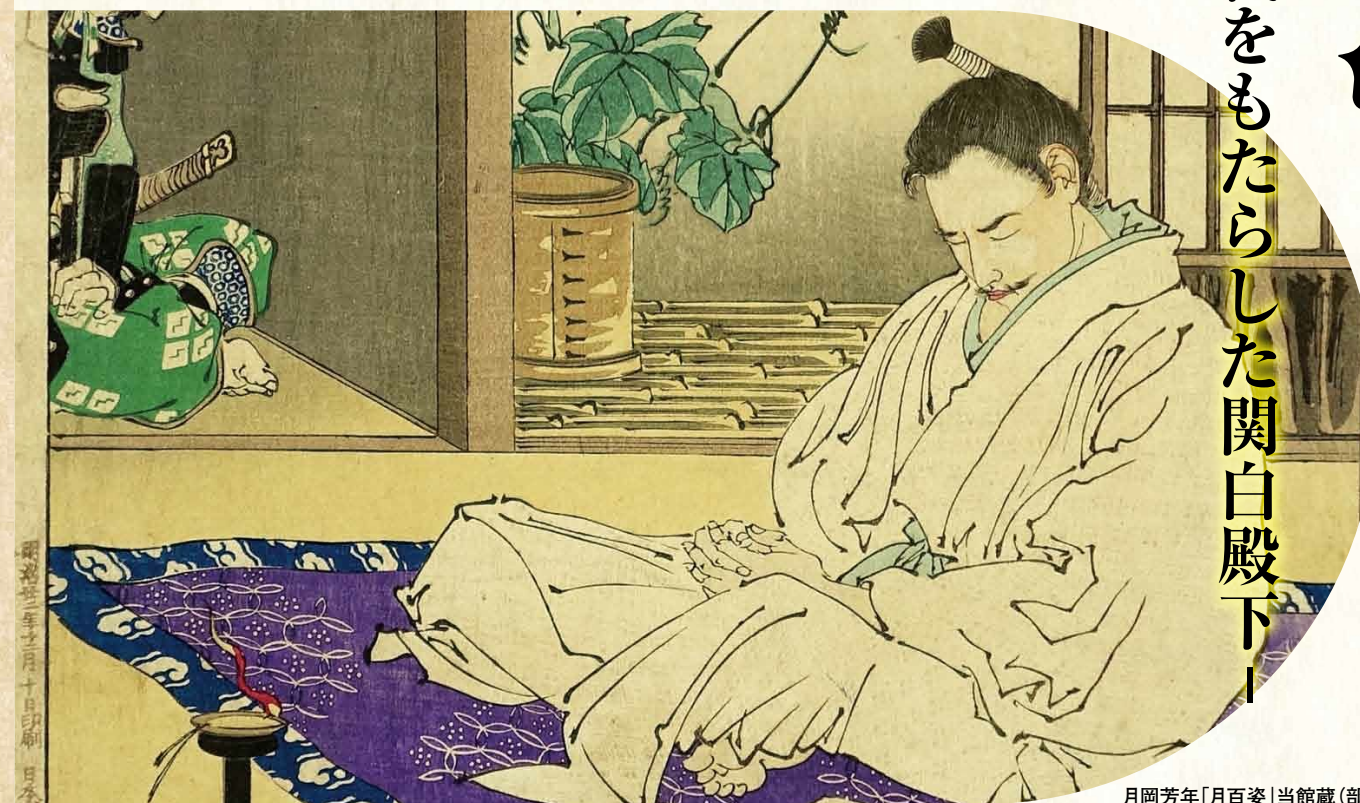


豊臣秀次

「刈谷に新時代をもたらした関白殿下」



豊臣秀次像(複製)瑞泉寺蔵(部分)
(原本:京都市歴史資料館寄託)



月岡芳年「月百姿」当館蔵(部分)

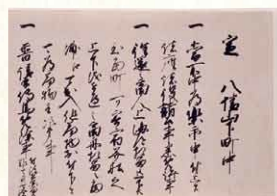
10月9日(土) - 11月21日(日)

休館日 月曜

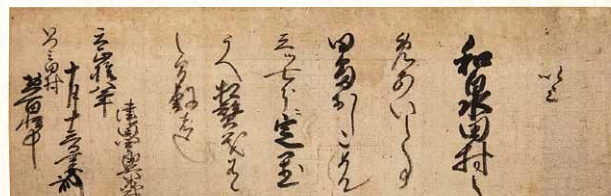
場 歴史博物館企画展示室

¥ 300円(中学生以下・障害者無料)

問 歴史博物館(☎63-6100) ID 1008790



【重要文化財】
八幡山下町中掟書(部分)
(近江八幡市提供)



【市指定文化財】津田宣久判物



御釜 瑞泉寺蔵

桐唐草文時絵矢筒 個人蔵
(大阪城天守閣寄託)



豊臣秀次は豊臣秀吉の甥で、天正19年(1591年)秀吉の後任として関白になった人物です。今年、秀次の関白任官から数えて430周年にあたります。

近年、秀次については後世言われているような暴君ではなく、偉大なる叔父の秀吉を意識しつつも、領知支配に手腕を発揮し、豊臣政権の最高権力者として努力した人物であると再評価されつつあります。

豊臣秀次は謀反の嫌疑をかけられて切腹し、妻子は皆、秀吉によって殺害されるという悲劇的な最期を遂げます。本展覧会では、秀次の生涯をたどり、いまだ誤解されがちな秀次の実像を探ります。また、刈谷などの尾張・三河地域を治めていた秀次の支配に迫り、この地域に与えた影響(近世化の進展)も紹介します。

関連イベント

1 講演会

◆豊臣秀次と尾張・三河

時 10月23日(土) 13時30分~15時

講 播磨良紀氏(中京大学教授)

定 50人

申込期限 10月2日(土)



▲あいち電子申請・届出システム

◆秀次切腹と豊臣政権

時 11月6日(土) 13時30分~15時

講 谷徹也氏(立命館大学准教授)

定 50人

申込期限 10月16日(土)



▲あいち電子申請・届出システム

2 豊臣秀次が愛した“能楽”って何だろう?

時 10月30日(土) 13時30分~15時

内 能を好んだ秀次にちなみ、能楽の舞や謡を体験してみましょう。

講 愛教大能楽部

定 30人

申込期限 10月9日(土)



▲あいち電子申請・届出システム



3 展示説明会

時 11月13日(土) 13時30分~15時

講 歴史博物館学芸員

定 30人

申込期限 10月23日(土)



▲あいち電子申請・届出システム

4 学芸員によるギャラリートーク

時 10月16日(土)、11月14日(日) 14時~14時30分

場 企画展示室

5 常設展ギャラリートーク

時 10月16日(土) 15時 場 歴史ひろば

内 秀次と同じ時代を生きた刈谷城主の水野忠重(水野勝成の父)について話します。

【1~3共通】

場 講座室

申 各申込期限までに、申込用紙(歴史博物館で配付・市HPでダウンロード可)をFAX(63-6108)、郵送(締切日必着)または直接、歴史博物館(〒448-0838 逢妻町4-25-1)へ。

※あいち電子申請・届出システムでの申込みも可 ※申込多数の場合は抽選とし、結果は全員に連絡します。